

別紙3

消防水利施設等設計届出書（耐震性防火水槽）必要書類

提出書類

- 1 消防水利施設等設計届出書 2部（正・副）作成し提出して下さい
- 2 添付書類
 - ①付近見取り図
 - ②防火水槽設置位置図
 - ③防火水槽の平面、立面、断面図
 - ④防火水槽容量計算式の記載（添付図面内に記載） 記載例（ $○○○×○○×○○=○○>40\text{ m}^3$ ）
※認定品については必要なし。現場打ちの場合は必ず記載して下さい
 - ⑤型式認定証（写） ※現場打ちの場合は必要なし
 - ⑥看板設置場所の明示及び看板仕様書
 - ⑦採水口設置場所の明示及び採水口仕様書（設置する場合）
- 3 防火水槽に関する事（添付書類にて確認ができるようにして下さい）
 - ①耐震性で 40 m^3 以上
 - ②用地は原則として、その上面をコンクリート又はアスファルト塗装仕上げすること
 - ③吸管投入孔は障害物の影響のない場所に設けること
 - ④吸管投入孔の直下には深さ 50 cm 以上のピットを設けること
 - ⑤吸管投入孔は直径 60 cm 以上であること
 - ⑥道路に面し、消防自動車から防火水槽低盤まで概ね 7 m 以内とすること
 - ⑦水槽の深さは低設ピットを除き地盤面から 4.5 M 以内であること
 - ⑧鉄蓋は本市が指定する蓋を設置すること。または、同等品を設置すること
 - ⑨上積荷重は自動車荷重等（ $14\text{ t}\sim 25\text{ t}$ ）を考慮すること
 - ⑩現場打ちにて設置する際は、満水位置が視認できるようライン表示を入れること
- 4 補水について 補水を考慮し、直近消火栓から 20 m 以内に設置努めること
- 5 採水口を設ける場合（添付書類にて確認ができるようにして下さい）
 - ①配管全長 12 m 以下及びエルボ 4 以内であること
記載例（配管全長 $\text{m} < 12\text{ m}$ ） ・ （エルボ数 $4 \leq 4$ ） ※必ず記載して下さい
 - ②採水口配管口径 100 mm 以上でステンレス鋼材であること
 - ③採水口は原則 2 口とし、それぞれ独立管とすること（吸水ピットからの立ち上り配管は別図9参照）
 - ④採水口の取水位置は防火水槽底面から 4.5 M 未満とすること
 - ⑤採水口には「採水口（消防隊専用）」と表示すること
- 6 防火水槽の水質は上水道とする
- 7 明記ないことについては、担当者に連絡し確認して下さい